

平成28年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース

准教授

嶋崎 守

取組状況	
教育	<p>1. 機械システム設計製図Ⅱ、機械システム設計製図Ⅲ、機械システム制御Ⅲにおいて、基礎知識の理解を念頭に授業展開 ・知識の理解と定着が確認できた。</p> <p>2. 機械システム実験実習Ⅲにおいて、実践的な技術者養成を念頭に授業展開 ・提出レポートから、実験結果の客観的な分析力と主観的な考察力が養成されたことが確認できた。</p> <p>3. 卒研・ゼミ指導において、学生のエンジニアとしての視野拡大 ・各自の研究テーマを深く調査・理解させ、卒研発表で平均以上の研究発表をさせた。</p>
研究	<p>1. 学会発表 ・嶋崎守、“圧電繊維複合材を用いたスマート構造による損傷検知に関する研究”、日本機械学会東北支部第52期総会・講演会講演論文集(USBメモリ)、講演No. 162、2017.3 ・嶋崎守、石井孝太、片岡翼、“超音波ラム波のモード変換に着目した損傷深さの定量的検知”、数理科学会第35回数理科学講演会講演論文集(CD-ROM)、講演No. B303、2016.8</p> <p>2. 研究実施 ・産業プラント配管の減肉損傷の検知手法について、パイプ供試体を用いた検討を行った。また、ボルト締結構造におけるボルト緩み検知の手法について基礎的検討を行った。これらの成果を国内講演論文2報にまとめた。</p>
社会貢献	<p>1. 東京大学 生産技術研究所 協力研究員 2. 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 免震・制振構造実験研究分科会 委員 3. 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 大型耐震実験施設運用委員会 委員 4. 一般社団法人 日本振動技術協会 出版・広報委員会 委員</p>